

令和7年度 生活交通改善計画

**令和 7 年度 上田電鉄(株)生活交通改善事業計画
(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業)**

別所線活性化協議会
令和 7 年 4 月 2 4 日

1. 事業の目的・必要性

上田電鉄別所線は生活に密着した公共交通機関であり、観光を軸とした産業面や地域規模での対応が必要な環境面、更には文化的・教育的側面においても重要な交通機関である。一方、開業 100 年を超える別所線は施設の老朽化が進んでいる。特に、線路設備、橋梁等の土木構造物、踏切保安装置は安全輸送に直結する根幹的な施設であり、高い安全性が求められている。そのため、これら施設の改修や更新を行い輸送の安全性の維持向上を図る。

① 千曲川橋りょう橋脚補強

千曲川橋りょうの P 1 から P 4 橋脚の基礎補強工事を計画。災害復旧で P 4 橋脚を補強、令和 5 年度事業で P 3 の補強が完了し、本年度は P 2 橋脚の補強工事を実施する。

2. 事業の定量的な目標及び効果

経常赤字を生じている中、地域公共交通確保維持改善事業費補助制度を活用し、老朽化した鉄道施設の改修・更新を行うことにより、輸送の安全・安定性の維持向上を図る。

令和 7 年度輸送人員目標は 1,085 千人とする。

3. 事業計画および概要

(1) 事業の内容

別添のとおり

(2) 当該事業を実施する事業者

上田電鉄株式会社

4. 事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

令和 7 度事業費	(当 初):	290,000 千円	
負担額	国	(当 初):	96,666 千円 (負担割合 1/3)
	長野県	(当 初):	48,333 千円 (負担割合 1/6)
	上田市	(当 初):	145,000 千円 (負担割合 1/6+1/3)
	上田電鉄	:	1 千円

5. 協議会の開催状況と主な議論

別所線再生支援協議会

- ・ 令和 4 年 3 月 2 2 日 (第 20 回) 令和 3 年度補正計画についての協議 (書面)

別所線活性化協議会

- ・ 令和 4 年 5 月 2 7 日 (第 1 回) 令和 4 年度事業計画についての協議
- ・ 令和 5 年 2 月 2 0 日 (第 2 回) 令和 4 年度補正計画についての協議 (書面)
- ・ 令和 5 年 4 月 2 8 日 (第 3 回) 令和 5 年度事業計画についての協議
- ・ 令和 6 年 2 月 2 6 日 (第 4 回) 令和 5 年度補正計画についての協議 (書面)
- ・ 令和 6 年 5 月 8 日 (第 5 回) 令和 6 年度事業計画についての協議
- ・ 令和 7 年 2 月 2 6 日 (第 6 回) 令和 6 年度補正計画についての協議 (書面)

(協議会の構成)

国	北陸信越運輸局
関係都道府県・市区町村	長野県・上田市
関係交通事業者	東日本旅客鉄道(株)・しなの鉄道(株)・千曲バス(株) 上田バス(株)・長野県タクシー協会・上田電鉄(株)
そのほか	上田警察署・塩田地区自治連会・別所温泉観光協会・ 別所温泉旅館組合・別所線の将来を考える会・ 上田商工会議所・信州上田観光協会・上田市社会福祉協議会・ 上小高等学校校長会・長野大学・上田短期大学

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画

事業実施事業者名: 上田電鉄株式会社

(単位: 千円)

区分	整備の概要	令和5年度補正		令和6年度		令和6年度補正(計画)		令和7年度(計画)		令和8年度(計画)	
		事業費	整備対象箇所	事業費	整備対象箇所	事業費	整備対象箇所	事業費	整備対象箇所	事業費	整備対象箇所
マクラギ	木マクラギをコンクリートマクラギ又は合成マクラギへ交換	-		39,079	全線スポット731本	64,160	全線スポット不良および直線区間1059本、湯川橋梁合成マクラギ31本、計1090本	-		36,980	全線スポットPCマクラギ化 小規模橋梁合成マクラギ化、側線の直線部PC化合わせて計463本
マクラギ	老朽化したマクラギの同種更新	-		1,725	コンクリートマクラギ同種更新 全線スポット30本	2,030	コンクリートマクラギ同種更新 全線スポット30本	-		2,030	コンクリートマクラギ同種更新 全線スポット30本
マクラギ	分岐用の木マクラギを合成マクラギへ更新	-		-		18,000	上田原駅構内2基分80本	-		-	
軌道道床	横泥箇所の路盤硬質構造化及び道床バラスト交換	-		18,712	寺下～神畑 寺下踏切 八木沢～別所温泉 中曽根農道1号踏切	13,630	八木沢～別所温泉 23m 八木沢踏切KGバネル化	-		14,000	下之郷～中塩田 中塩田踏切KGバネル化
橋梁(千曲川橋梁)	橋梁塗装、橋梁改修	-		-		-		290,000	P2橋脚補強	295,000	P1橋脚補強
橋梁(千曲川以外)	橋梁塗装、橋梁改修	-		11,060	開渠省座を補修 神畑～大宇前 1カ所 塩田町～中野 1カ所	6,340	八木沢～別所温泉 湯川橋梁塗装	-		18,600	中野～舞田 追開沢橋梁塗装 下之郷～中塩田 産川橋梁断面修復
踏切保安設備	踏切保安設備更新	-		36,468	八木沢～別所温泉 2カ所	23,240	赤坂上～上田原 1カ所	-		23,240	八木沢～別所温泉 1カ所
信号保安設備	インピーダンスボンド更新	-		8,239	全線スポット インピーダンスボンド10台	-		-		-	
電路設備	柱上変圧器更新、PCB処分 電車線張力自動調整器更新	-		11,356	柱上変圧器更新 全線スポット10台	2,271	張力自動調整器更新 全線スポット4台	-		-	
踏切保安設備	AFO軌道回路装置更新	-		-		8,425	AFO軌道回路装置更新 全線スポット	-		8,200	AFO軌道回路装置更新 全線スポット
車両設備	4年毎の重要部検査、8年毎の全般検査	7,704	1002編成 全般検査	-		0	1003編成 重要部検査	-		5,297	6001F重要部検査
合計		7,704	令和6年度に繰越し実施	126,641		138,096	令和7年度に繰越し実施 (車両設備含む額142,951千円)	290,000		403,347	

鉄道事業者の収支改善計画

事業実施事業者名：上田電鉄株式会社

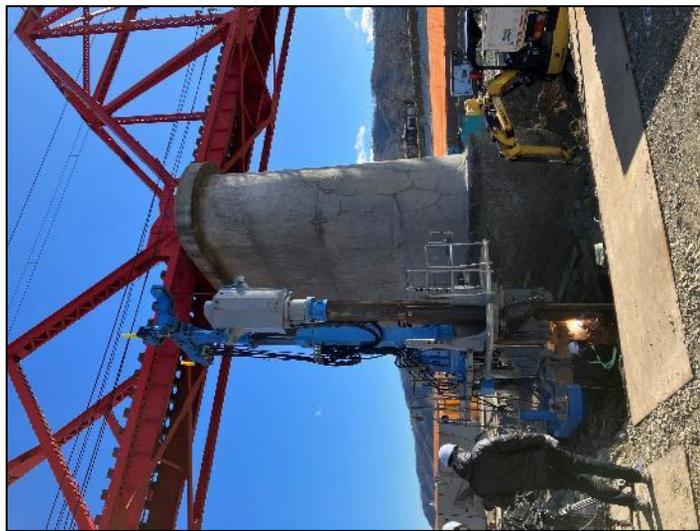
(単位：百万円)

	R1 '19		R2 2020		R3 2021		R4 2022		R5 2023		R6 2024		R7 2025		R8 2026		R9 2027		R10 2028		R11 2029	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
旅客運輸収入	228	178	125	177	217	217	210	217	220	222	229	226	226	231	235	240	245	245				
運輸雑収入	22	23	22	24	23	23	21	23	19	23	17	23	23	23	23	23	23	23				
収入計	250	201	147	201	240	240	231	240	239	245	246	249	249	254	258	263	268	268				
運行費用	365	328	288	285	302	302	314	302	291	302	308	302	302	302	302	302	302	302				
鉄道事業収支	-115	-127	-141	-84	-62	-62	-83	-62	-52	-57	-62	-53	-53	-48	-44	0	-34	0				
その他関連事業収支	17	18	11	11	19	19	17	19	19	19	16	19	19	19	19	19	19	19				
全事業収支	-98	-109	-130	-73	-43	-43	-66	-43	-33	-38	-46	-34	-34	-29	-25	0	-15	0				

①増収策内訳	0	0	0	5	0	6	2	6	4	6	5	6	0	8	0	8	0	8	0	8	0	8	0
ダイヤ改正	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
善光寺御開帳・北向き観音御開帳を フックとした誘客効果の継続	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
インバウンド観光推進	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ハーモニカ電車の利用促進	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
貸し切り電車の利用促進	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
観光キャンペーン等の実施	0	0	0	1	0	1	1	1	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
②経緯削減策内訳	-41	0	36	22	39	23	11	23	34	23	17	23	0	23	0	23	0	23	0	23	0	23	0
LED化による光熱費の削減	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ダイヤ改正による動力費の削減	4	0	9	6	7	6	-6	6	0	6	-3	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
その他諸費用の削減	-45	0	27	16	32	16	16	16	33	16	19	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
改善効果 (①+②)	-41	0	36	27	39	29	13	29	38	29	22	29	0	31	0	31	0	31	0	31	0	31	0

安全性維持向上の取り組み

橋脚補強(千曲川橋りょうP2橋脚)



基礎を拡幅し河床低下時の安定性を確保する
(写真は令和5年度のP3橋脚補強工事)

設備投資等資金計画

(単位:千円)

項目/年度	H16-R5計	R6実績	R7計画	R8計画	R6-R8計	備考
重軌条交換・硬頭レール化	272,800	0	0	0	0	
コンクリート及び合成品まらぎ化	228,181	39,080	82,160	36,980	158,220	
まらぎ更新(同種更新)	36,244	1,726	2,030	2,030	5,786	
軌道道床硬質構造化	264,518	18,712	13,630	14,000	46,342	
踏切保安装置更新	372,189	36,468	31,665	31,440	99,573	
電路設備	10,408	11,356	2,271	0	13,627	
変電所設備	112,159	0	0	0	0	
車両更新・定期検査	194,303	7,705	※0	5,297	13,002	※県、市は補助あり 事業費4,855千円
橋梁改修・塗装・補修	183,355	11,060	※296,340	※313,600	621,000	※千曲川橋梁補強含む
避雷設備・ATS等電気通信設備	24,237	8,239	0	0	8,239	
分岐器交換・連接踏切改良	74,436	0	0	0	0	
上記以外の補助対象工事	258,979	0	0	0	0	
小計	2,031,809	134,346	428,096	403,347	965,789	
地域鉄道安全運行支援(県・市 コロナ支援)	28,847	-	-	-	0	
鉄道施設安全対策事業(緊急老朽化対策)	25,220	-	-	-	0	
上田市安全対策事業(設備投資+修繕)	738,696	15,340	20,000	20,000	55,340	
安全対策自社工事(設備投資+修繕)	793,011	※95,418	61,890	30,186	187,494	※券売機更新および検査DXIに国費補助あり
工事費計	3,617,583	245,104	509,986	453,533	1,208,623	
国	615,748	64,626	142,699	134,449	341,774	
長野県	315,035	22,388	※72,159	67,225	160,962	※車両定期検査補助額含む
上田市	1,679,515	82,882	※236,476	221,674	538,604	※車両定期検査補助額含む
上田電鉄(株)	912,784	75,208	61,890	30,186	187,494	
負担額						

※端数四捨五入のため合致しない場合あり

利用促進 主な取組み

1. TicketQRによるキャッシュレス推進
2. 沿線企業、学校への利用促進提案
3. 企画記念乗車券の開発販売
4. エージェントと企画商品開発、販売
5. 団体旅客誘致、貸切列車プランの販売促進強化
6. 集客の見込めるイベントの企画と開催
7. 近郊鉄道会社、沿線学校、別所温泉観光協会などとの連携